

第14回 埼玉育児院 チャリティーコンサート

たかはしべん「いわせの種」
コンサート



2024年
9月28日(土)

開場13:30/開演14:00(終演予定16:00)

会場 川越市やまぶき会館

埼玉県川越市郭町1丁目18番地1



ベース 森田 正治



ピアノ 磯崎 麻奈美



児童虐待防止のオレンジリボン運動に賛同しています。

■主催:社会福祉法人 埼玉育児院後援会

■後援:川越市・川越市教育委員会・川越市社会福祉協議会

たかはしひん「いあわせの種」 ヨシカニト

高度に発達した社会は、
ともすると人が人を想う心を置き去りにします。
弱い立場の子どもたちをおびえています。
それでも、傷ついた子どもたちを応援するおとなたちが必ずいる。
ここにも！
心からエールをおくります。(たかはしひん)

出演者プロフィール

【たかはしひん】

子どもの自死の悲しみ「空を飛ぶ子ども」でプロ歌手に。45年間、子どもの幸せを願い、ギターで歌うシンガーソングライター。創作曲500曲、全国5000回のコンサート。アフリカ、アメリカ、アジアなど27の国を旅し歌う。マザーグースの『せかいじゅうの海が』(北原白秋訳)に作曲。吉永小百合さんの朗読コンサートで子どもの合唱曲として歌われる。NHK「おはよう日本」「ラジオ深夜便」に出演。



歌とギター たかはしひん

【森田 正治】

1950年(昭和25年)川越に生まれる。中学時代から吹奏楽部に入り高校時代にコントラバスと出会う。高校在学中にジャズと出会いピアノトリオ、コンボ編成でライブハウスや横田ベースなど回る。その後、たかはしひんさんの世界に共感しコンサートやアルバムに参加現在に至る。べんさんの音楽は時代を問う。



ベース 森田 正治

【磯崎 麻奈美】

川越で、障がいがある方もない方もわくわくと楽しめ、一人ひとりが大切にされる場づくり「ほっとはーと」に関わる。たかはしひんさんとは、橋井晴彦アートオフィスポカポカでの音楽活動のご縁をきっかけに、全国支援コンサートなど参加。たかはしひん音楽事務所に関わる方々の相手を想いやる心に共感している。東京音楽大学卒。



ピアノ 磯崎 麻奈美

社会福祉法人 埼玉育児院

当法人は、児童福祉法に規定された児童養護施設と母子生活支援施設を設置運営しています。以下の理念を大切にしています。

児童養護施設 埼玉育児院

〈養育理念〉「子どもの声を聴き、子どもを愛し、大切に育てる
～愛する心 とこしえに～」

母子生活支援施設 カーサ・ライラック

〈運営理念〉「子どもと母親が互いを尊重し、共に子どもの成長を喜び、安心して
健康に暮らせるよう子どもと親に寄り添い支援する」

▶ プログラム

1部

- 1 **深き大地** 原曲「The water is wide,」たかはしひん作詞
(400年前から歌われているスコットランドの民謡。故郷の北海道の自然と、いのちを歌う)
- 2 **おまじない** たかはしひん作詞・作曲
(誰かに愛されているから生きていける。大好きだよ、ハグをする、ギュッ!)
- 3 **さびしい空き缶** たかはしひん作詞・作曲
(あっちにも捨てられて、こっちにも捨てられて、道端の空き缶はさびしそう)
- 4 **いいの!** たかはしひん作詞・作曲
(子どもたちが大好きな言葉「いいの!」子どもの自立の歌です)
- 5 **いただきます** たかはしひん作詞・作曲
(ご飯を食べるときに「いただきます」。その訳を歌います)
- 6 **小さな世界** 「It's a small world,」
(30年前、L.A ローズボールスタジアムの平和の集まりで、200人の子どもたちが歌った)
- 7 **今を生きる子どもたち** たかはしひん作詞・作
(コロナ禍を生きた子どもたちへのエール!)

2部

- 1 **スカボロ・フェア** Scarborough Fair たかはしひん編
(「サイモンとガーファンクル」(S&G)の歌った古いイギリスのバラッド)
- 2 **ミセスロビンソンと花子ばあちゃん** Mrs.Robinson たかはしひん編
(同じくS&Gの曲。日本語も交えて歌う。たかはしひん得意のユーモアの歌)
- 3 **星に願いを** 原曲「When you wish up on a star」たかはしひん編
(生まれたところ、育ったところ、どんな暮らしをしていても、人は幸せになれる)
- 4 **アメージング・グレース** ジョン・ニュートン作曲/ たかはしひん作詞
(大好きな人が亡くなっても、あなたの心の中に、思い出として、今も生きている)
- 5 **ただそれだけの** たかはしひん作詞・作曲
(この世に生まれて、あなたと出会って、それだけでいい、それだけで!)
- 6 **新曲** たかはしひん作詞・作曲
(サプライズ)
- 7 **しあわせの種** たかはしひん作詞・作曲
(新☆川越おやこ劇場での創作劇の曲。人の心にしあわせの種を捲く人たちを歌う。みんなで)
- 8 **せかいじゅうの海が** マザーグースより 北原白秋訳 たかはしひん作詞・作曲
(世界中の海が一つの海なら、どんなに大きな海だろな。みんなで)

埼玉育児院へのご支援に感謝申し上げます

第14回チャリティーコンサートにご参加いただき、心より感謝申し上げます。

コロナ禍の期間には中断もありましたが、一昨年、昨年に引き続きチャリティーコンサートを開催することができました。コンサート開催にご尽力をいただきました埼玉育児院後援会のみなさまに厚く御礼申し上げます。

埼玉育児院では、後援会のみなさまのご尽力により、本院で暮らした子どもたちが大学や専門学校等に進学の際には、「就学支援金」を支給されることで、さまざまな困難・荒波のなかで暮らすうえで社会的自立をバックアップしていただいております。

子ども・若者の福祉に厚い眼差しを持ち続けていただき、変わらぬ心強いご支援をいただいておりますことに、理事会、職員一同、心よりの感謝を申し上げる次第です。

本日、ご参加のみなさまにおかれましては、引き続き社会福祉法人 埼玉育児院にご支援をいただき、埼玉育児院後援会のご入会、会員のご継続をお願い申し上げます。

なお、私こと本年6月より矢部薫・前理事長の後任として理事長に就任いたしました。重責を果たせるように努力をいたしますので、何とぞよろしくお願ひ申し上げます。

社会福祉法人 埼玉育児院 理事長 浅井春夫

チャリティーコンサート「しあわせの種」へようこそ

本日は第14回埼玉育児院チャリティーコンサートにお越しいただき誠にありがとうございます。このチャリティーコンサートは平成20(2008)年に子どもたちの生活環境の支援を目的に開催され、平成30(2018)年からは高校を卒業し、さらに進学を目指す子どもたちの就学支援を目的に加え、開催しております。

埼玉育児院後援会の就学支援金を受け、今年、4月に大学を卒業し無事社会人になった卒園生より、「現在、社会人として頑張っています。私も誰かの支えとなれるよう励んで行きたいと思います。」との手紙をいただき、たいへん感動しました。

今年のチャリティーコンサートはたかはしへん「しあわせの種」と題し、子どもたちも参加し、楽しいひと時を過ごしていただけると思います。

最後に、今後とも埼玉育児院の子どもたちへのご支援をお願いし、埼玉育児院後援会への加入も本日、受け付けておりますので、ご協力のほど、よろしくお願ひします。

社会福祉法人 埼玉育児院 後援会会长 発智金一郎

埼玉育児院 後援会役員

(五十音順 敬称略)

〈会長〉 発智金一郎

〈副会長〉 木ノ内一雄 小峰肇 西村平雪

〈理事〉 伊藤正子 小野澤康弘 片野広隆 金子貞男 神田賢志

桐野忠 小林範子 小宮山泰子 渋谷真実子 須賀昭夫

中野英幸 深谷顕史 水村博美 山根史子 吉野郁恵

〈幹事〉 飯野知之 横本千英子 熊本美智子 杉田修一 土金浩之

水井和江 渡邊久美子

〈監事〉 久保田高一 発智美恵子